

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 2 区分

【発行日】平成27年4月30日(2015.4.30)

【公開番号】特開2014-239910(P2014-239910A)

【公開日】平成26年12月25日(2014.12.25)

【年通号数】公開・登録公報2014-071

【出願番号】特願2014-142764(P2014-142764)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 1 1 C

A 6 3 F 7/02 3 1 2 A

【手続補正書】

【提出日】平成27年3月4日(2015.3.4)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

遊技機設置島に取り付けられる縦長矩形状の外枠の前後方向に移動可能な枠体と、

遊技領域を有する遊技板部と、

前記遊技板部の裏面側に取り付けられ、演出表示装置を含む裏部材と、

前記遊技板部の遊技領域にむけて遊技球を打ち出す発射装置と、

前記発射装置から打ち出された遊技球が前記遊技領域に設けられる始動口に入球されたことに基づいて大当たりについての抽選を行う抽選手段と、

前記抽選にて前記大当たりが当選されたときに開放される大入賞口に遊技球が入球されたことに基づいて当該大入賞口への遊技球の入球数に応じた分だけの遊技球を遊技者に払い出す払出装置と、

前記払出装置により払い出される遊技球を貯留可能な貯留皿と、

前記枠体に設けられた賞球タンクと、

略水平の傾斜を保ったまま前記貯留皿へと遊技球を流下させる平坦状の奥行き方向通路と、

前記賞球タンクから供給される遊技球が前記奥行き方向通路に至るまでの一連の球通路と、

を備え、

前記賞球タンクは、タンク部と、該タンク部からの遊技球を下流側に供給するタンク出口部とを有しており、

前記タンク出口部は、前記賞球タンクの一部が延設されるかたちで前記タンク部よりも後方側に形成されてなり、

前記一連の球通路は、前記タンク部よりも後方側に形成された前記タンク出口部から遊技球の供給を受けることによって、前記タンク出口部から供給された遊技球を整列させて下流側に誘導するタンクレール部材、及び該タンクレール部材から供給された遊技球を縦方向に流下させる高さ方向通路を含めて、前記タンク部よりも後方側に位置するように形成されてなり、

前記高さ方向通路は、当該通路中に前記払出装置が配設されることによって、この払出装置から送出される遊技球を前記奥行き方向通路へと供給するものであって、

前記枠体は、側壁部及び後壁部を有するとともに、これら側壁部及び後壁部によって所定の空間を形成し、

前記側壁部及び前記後壁部によって形成される前記所定の空間に前記裏部材が配置されるよう構成されてなる

ことを特徴とする遊技機。

【請求項 2】

前記演出表示装置は、所定の表示演出が行われる液晶表示器を有する

請求項 1 に記載の遊技機。

【請求項 3】

所定の効果音を出力可能なスピーカをさらに備える

請求項 1 または 2 に記載の遊技機。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0005

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0005】

ところで、遊技領域の拡張によって遊技盤自体が大きくなると不具合が生じるおそれがある。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0006

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0006】

本発明は、好適に遊技領域または演出領域の拡張を可能とすることにある。

【手続補正 4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0007

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0007】

本発明の遊技機は、遊技機設置島に取り付けられる縦長矩形状の外枠の前後方向に移動可能な枠体と、遊技領域を有する遊技板部と、前記遊技板部の裏面側に取り付けられ、演出表示装置を含む裏部材と、前記遊技板部の遊技領域にむけて遊技球を打ち出す発射装置と、前記発射装置から打ち出された遊技球が前記遊技領域に設けられる始動口に入球されたことに基づいて大当たりについての抽選を行う抽選手段と、前記抽選にて前記大当たりが当選されたときに開放される大入賞口に遊技球が入球されたことに基づいて当該大入賞口への遊技球の入球数に応じた分だけの遊技球を遊技者に払い出す払出装置と、前記払出装置により払い出される遊技球を貯留可能な貯留皿と、前記枠体に設けられた賞球タンクと、略水平の傾斜を保ったまま前記貯留皿へと遊技球を流下させる平坦状の奥行き方向通路と、前記賞球タンクから供給される遊技球が前記奥行き方向通路に至るまでの一連の球通路と、を備え、前記賞球タンクは、タンク部と、該タンク部からの遊技球を下流側に供給するタンク出口部とを有しており、前記タンク出口部は、前記賞球タンクの一部が延設されるかたちで前記タンク部よりも後方側に形成されてなり、前記一連の球通路は、前記タンク部よりも後方側に形成された前記タンク出口部から遊技球の供給を受けることによって、前記タンク出口部から供給された遊技球を整列させて下流側に誘導するタンクレール部材、及び該タンクレール部材から供給された遊技球を縦方向に流下させる高さ方向通路を含めて、前記タンク部よりも後方側に位置するように形成されてなり、前記高さ方向通路は、当該通路中に前記払出装置が配設されることによって、この払出装置から送出さ

れる遊技球を前記奥行き方向通路へと供給するものであって、前記枠体は、側壁部及び後壁部を有するとともに、これら側壁部及び後壁部によって所定の空間を形成し、前記側壁部及び前記後壁部によって形成される前記所定の空間に前記裏部材が配置されるよう構成されてなることを特徴とする。

【手続補正 5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0008

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 6】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0009

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 7】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0010

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0010】

本発明によれば、好適に遊技領域または演出領域の拡張を図ることができる。